



当社連結子会社の InfiniVAN、電子政府(e-Government) サービスを提供する「CYBERNETICA」と再販売店契約を締結

当社連結子会社の InfiniVAN, Inc. (以下「InfiniVAN」)は 2026 年 9 月 28 日、電子政府(e-Government) サービスを提供する CYBERNETICA AS (以下「CYBERNETICA」)と再販売店契約を締結いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 本件の概要

CYBERNETICA *は全行政サービスのデジタル化を実現している ICT 大国エストニア共和国の政府機関に自社サービスを提供しております。世界的にも先進的な電子政府(e-Government)ソリューションの設計・実装を担い高いセキュリティ基準に基づいた政府機関・関連組織のデジタルシステムを構築し、欧州等の政府機関、金融機関、通信事業者等への導入実績を持っております。主に税務・税関情報、デジタル ID、データ交換、サイバーセキュリティ等の分野において、約 1000 の公的機関と民間企業を結び、3000 以上のデジタルサービスを支え、年間 37 億件以上の取引を処理するエストニアのデジタル社会の基盤を構築しております。 *CYBERNETICA AS <https://cyber.ee/industries/government>

フィリピン共和国においては、情報通信技術省(以下「DICT」)が、フィリピン全土のデジタル接続環境の改善を目的として国家ブロードバンド計画を推進しており、フィリピンの複数の省庁のデジタル行政化を推進しております。パスポート申請、ビザ発給、各種法的文書の認証等の領事手続きのデジタル化、各省庁間のシステム相互運用、及び各種アプリケーションとのシステム統合等、デジタル行政化に向けた整備状況を踏まえ、政府関連機関、地方自治体への ICT ソリューションサービスは中長期的な需要拡大が期待される市場と認識しております。

InfiniVAN は AI・デジタル社会を支えるデジタルインフラ(国際海底ケーブル、海底ケーブル陸揚局、国内海底ケーブル、陸上バックホールおよびインターネットエクスチェンジ等)を整備し、データセンターをはじめとする大容量通信需要に対応する、フィリピンとアジア太平洋を結ぶデジタルネットワークの構築を推進しております。政府関連機関、地方自治体へデジタルインフラ(公共施設・公共空間向けのインターネット接続サービス、専用回線その他の通信サービス等)を提供してまいりましたが、政府機関・地方自治体の ICT ソリューションサービスの需要を捉え、2024 年 6 月にフィリピン最大の市町村であるケソン市と AI を活用したデータマネジメントシステムの導入に関する MOU を締結し、今般同システムの納入が完了致しました。拡大するデジタルインフラ需要を取込むとともに、ICT ソリューションのサービス強化により政府関連機関、地方自治体の DX 化の推進に貢献してまいります。



2. 今後の見通し

本契約の締結は、InfiniVAN がフィリピンにおいて CYBERNETICA の製品およびサービスを販売するための基本的な条件を定めるものであり、現時点における当社連結業績への影響は軽微であります。なお、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上

■ 本件に関する問い合わせ先

株式会社アイ・ピー・エス（東証プライム 4390）

経営企画部 <https://ipsism.co.jp/ir/inquiry/>

東京都中央区築地 4 丁目 1 番 1 号